

# (仮称) 福山市ICT推進計画

2020年度  
策定予定

## 行政デジタル化の 3つの基本方針

### ①行政サービスの利便性向上と充実

- ・ 福山市AI案内サービスの提供・対象の拡大  
→ごみ分別方法や水道手続き等の質問に24時間365日対応
- ・ 証明書交付手数料等のキャッシュレス決済  
→PayPay・d払い・LINE Payなどで支払い可能に
- ・ 押印の廃止・オンライン手続きの拡大  
→脱ハンコで手続き時の来庁が不要に

### ②行政内部事務の効率化・スマート化

- ・ タブレット端末によるWeb会議  
→移動時間の削減と紙の削減
- ・ RPAの拡大  
→単純な入力作業はロボットに任せる
- ・ 電子決裁の推進  
→事務のスピード化・紙の削減

### ③市民のくらしを支える 安心・安全なICT基盤の整備

- ・ 市内全域に光ファイバ網の整備  
→快適な通信環境でテレワークや家庭学習が可能に
- ・ Wi-Fiスポットの整備  
→貸館でもWeb会議・セミナーが可能に

# 福山市 A I 案内サービスの開始

**10月28日  
13時～  
サービス開始**

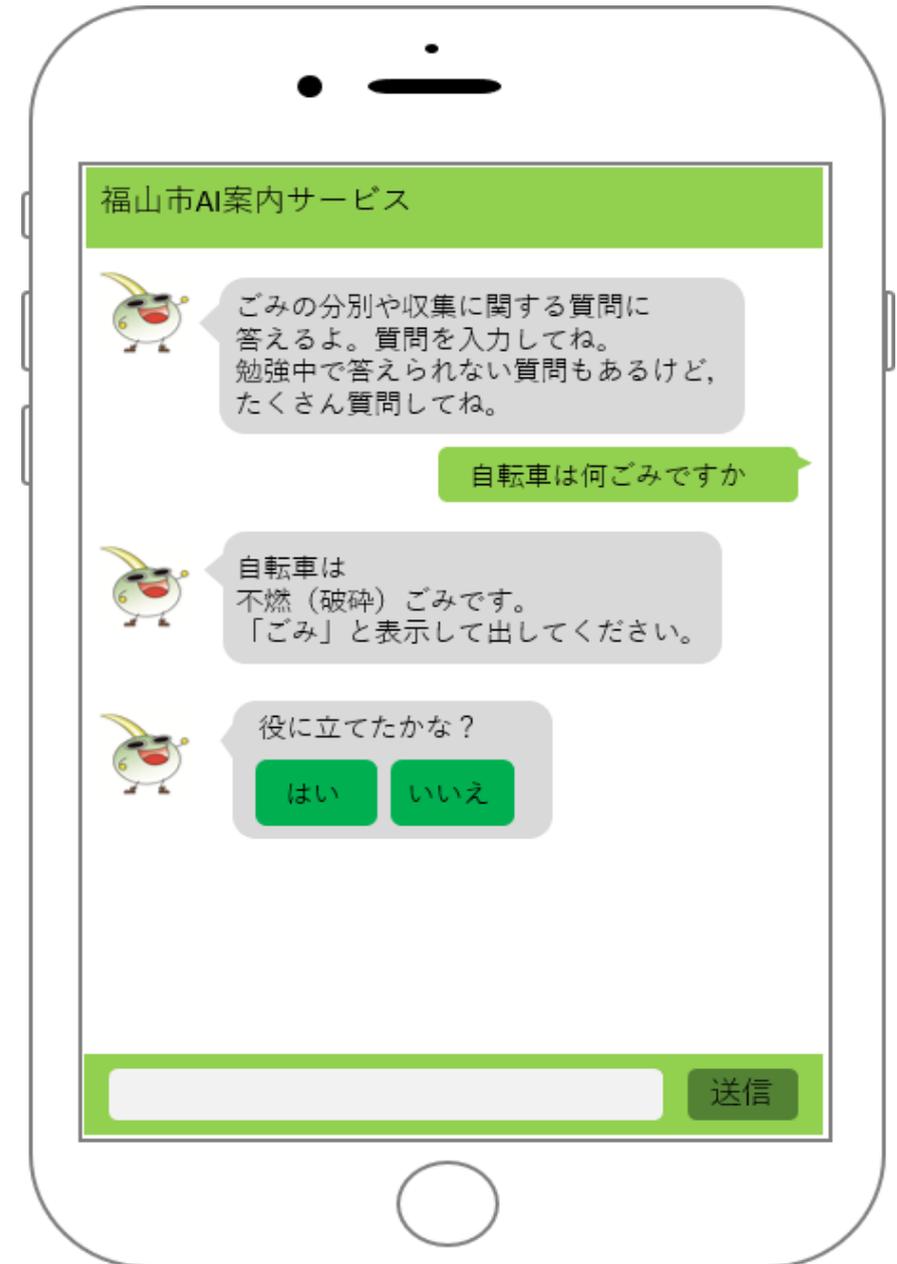


ばらのまち福山  
イメージキャラクター  
「ローレンス」

24時間いつでも  
パソコン・スマホから  
質問できます。

## 【導入業務】

- ①ごみ分別ガイド
- ②戸籍・住民票など各種証明書・マイナポイント
- ③水道や下水道について
- ④建設工事等の入札参加資格変更手続きについて
- ⑤事業者支援について
- ⑥路上放置自転車について



# スマートフォン決済アプリで 税金・保険料等の納付が可能に

現行

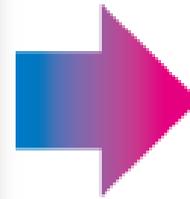
税金の  
納付に行こう！



金融機関窓口で納付

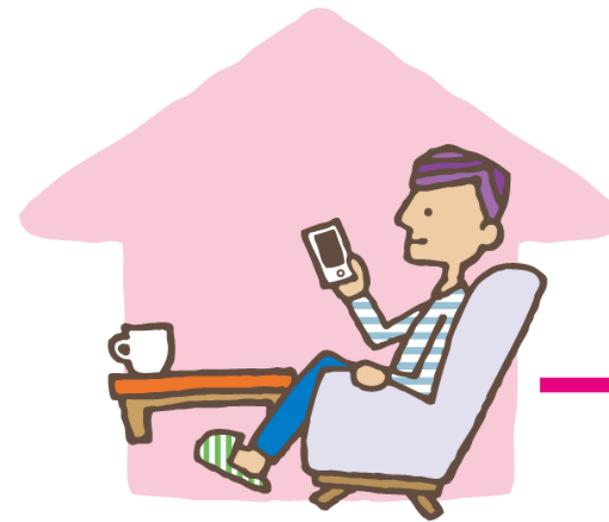


コンビニで納付



導入後

お家で納付ができる！



スマートフォンでキャッシュレス決済

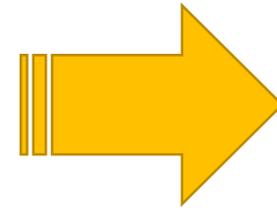
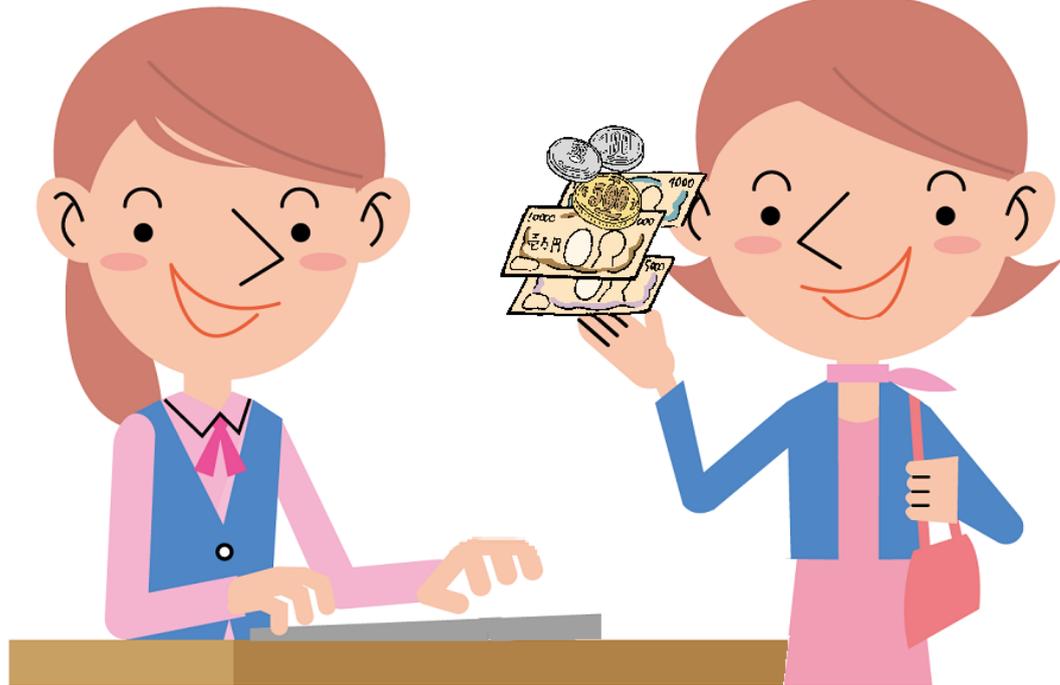
市民の利便性向上，新しい生活様式（非接触型）への転換

# 窓口収納におけるキャッシュレス決済の導入

現 行

〇〇円です。

支払います。



導入後

〇〇円です。

QRコード決済で  
支払い完了！



(※) キャッシュレス決済の種類は・・・  
クレジットカード，電子マネー，QRコード

# RPAの導入業務拡大

○7業務で順次RPA運用開始 年間で約1,870時間の削減見込み

	今年度導入業務	削減見込時間
1	医療費支給申請(償還)業務	約450時間
2	狂犬病予防注射済票交付情報の管理業務	約230時間
3	特定健康診査に係る業務	約120時間
4	特定保健指導に係る業務	約330時間
5	慢性腎臓病(CKD)予防対策事業に係る業務	約30時間
6	医療費支給申請(柔整)業務	約430時間
7	高額療養費支給申請業務	約280時間
	合計	約1,870時間



・業務効率化  
・相談・企画業務等に注力



# 現場主義の徹底 ～市民の声を市政に～

➡ 「**地域活性化会議**」を**本日(10/28)**, 設置します。

- ◆ 市民の声を政策立案に繋げる
- ◆ 全庁横断的な議論の場

## 市民の声を聴く取組

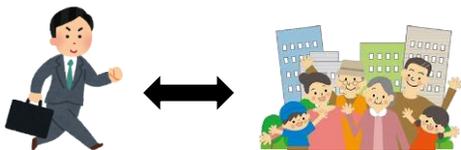
### ① 市政モニター制度の創設



年内: モニター募集  
1月: 第1回アンケート調査

- 市政全般に関する意見をいただき, 市民目線での施策検討, 市政運営を進めます。

### ② 支所等の広聴機能の強化



9月末から順次,  
取組開始

- 支所長等をはじめ, 職員が地域に出向き, 様々な市民の生の声を聴き取ります。

市民



市政モニターの創設

支所等の広聴機能の強化

意見, 地域課題等

市役所 (各部局)

即時対応

新たな政策  
の立案等

集約

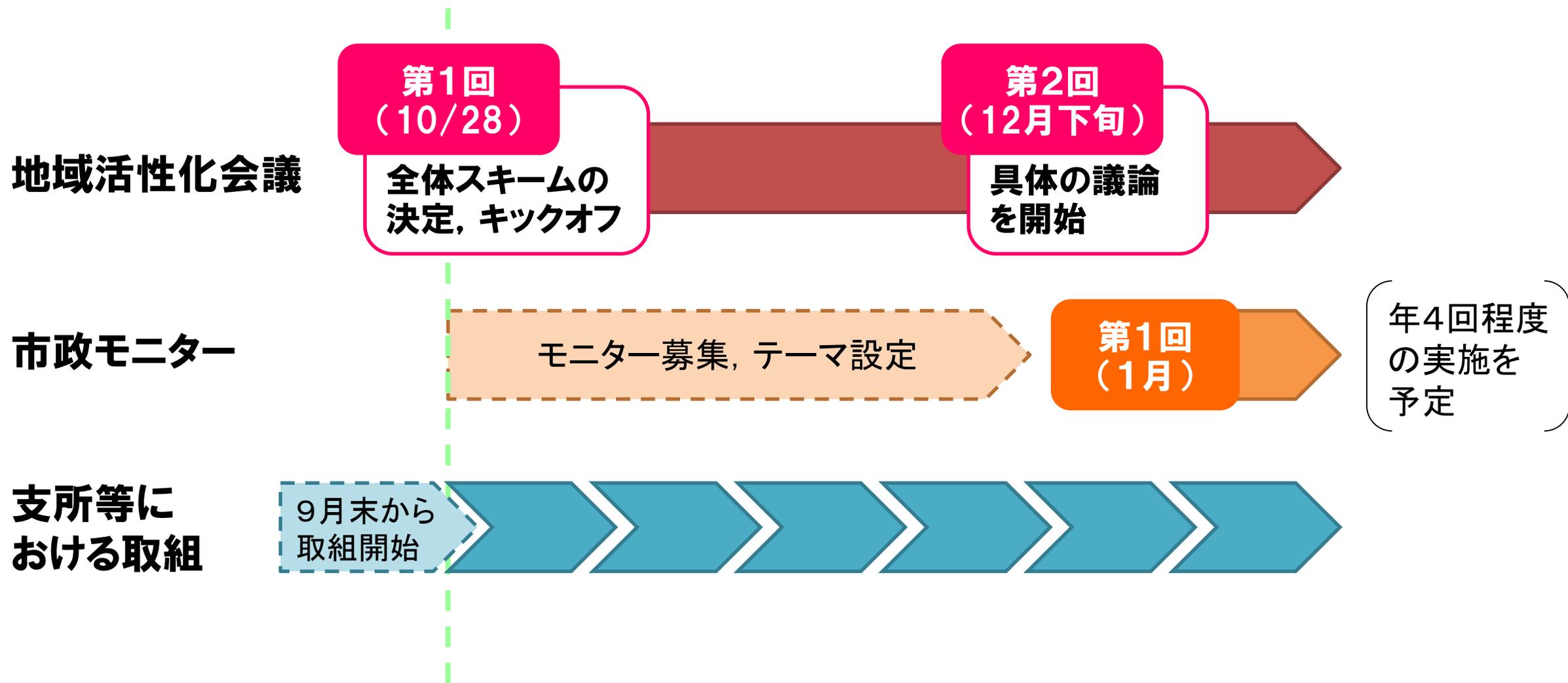
検討指示等

地域活性化会議

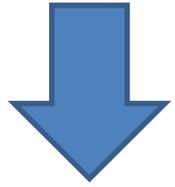
※年2回の開催を想定

[春頃] 市民意見, 地域課題等の集約, 検討テーマの決定, 検討指示  
[秋頃] 次年度予算要求事項に盛り込む政策案を協議

## 当面のスケジュール(予定)



# 「市政モニター」を募集します。



## 福山市，市の行政に関心のある方の参画をお待ちしています！

特に

- ◆ 子育て世代や女性，若者
- ◆ 「ふくやま未来づくり100人委員会」委員，福山アンバサダー，「ふるさと福山学生応援パック」応募者，「福山知っとる検定」合格者等

の参加を期待しています。

### 〔募集方法〕

- ① 無作為抽出した市民3,000人に登録依頼書を郵送 ⇒ 11月中
- ② 一般公募(市内外問わず。①による登録者の世代間バランス等を考慮。) ⇒ 12月中



# 一部申請書で押印を廃止します

現在押印を求めている申請書 約1,600件

押印省略 約250件



年内に**廃止**

法令等義務付け 約250件



国に準じて対応

押印省略不可  
約1,350件

その他 約1,100件



2020年度(令和2年度)内に  
方針を決定し, 順次整理を行う